

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月16日(火)

事務事業		総合体育館整備管理事業			担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	73222
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務			
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり			根拠法令 個別計画等	スポーツ基本法・深谷市総合体育館条例			
	小項目	2	スポーツ・レクリエーションの推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		本事業は、総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性及び快適性を確保するため、体育館諸施設・設備を対象として、適正な修繕及び備品の管理を行うことで、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指すものである。								
目的 ※何のために		総合体育館（深谷ビッグタートル）施設利用者の安全性及び快適性の確保を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		体育館諸施設、設備及び総合体育館利用者								
手段 ※どのように		適正な貸館業務及び定期的な施設清掃・保守点検等の諸施設の維持管理を行う。								
成果 ※何を求めるか		地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる施設の整備・充実を目指す。								
執行体制		☒ 職員 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☒ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	10	教育費	6	保健体育費	2	総合体育館管理費	総合体育館整備管理事業【生涯学習スポーツ振興課】	100,474,000
本事業の 主な業務		・施設の管理運営							・	
		・指定管理者との連携							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト） 単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・指定管理	・指定管理	・指定管理	・指定管理		
事業費	予算（現額）	90,324,000	102,124,000	101,399,000	111,336,000	136,219,000	
	決算額	78,341,721	77,535,991	100,474,000	100,474,000	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	26,200,000	
		他特定財源	619,499	427,822	505,393	491,199	492,000
		一般財源	77,722,222	77,108,169	99,968,607	99,982,801	109,527,000
人件費	従事職員数（人）	0.43	0.43	0.43	0.43	0.75	
	人件費相当試算※	3,383,910	3,444,371	3,535,564	3,645,151	6,606,367	
総事業費試算		81,725,631	80,980,362	104,009,564	104,119,151	142,825,367	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	施設開館日数	目標値	日	352.00	352.00	352.00	352.00			
		実績値	359.00	359.00	359.00	359.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		深谷市総合体育館条例による/利用許可申請書・日誌による							
	実績値の算出式									
活動指標 2	指定管理費用	目標値	千円	60,004.00	75,660.00	101,000.00	101,000.00			
		実績値	70,751.00	75,885.00	100,474.00	100,474.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		精算後の委託料とする / 総合体育館指定管理業務委託料							
	実績値の算出式									
成果指標 1	施設管理上の苦情・事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00			
		実績値	0.00	0.00	0.00	0.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		施設管理上、苦情・事故件数については、0件が最適のため / 指定管理業務報告書・利用日誌による							
	実績値の算出式									
成果指標 2	施設利用料収入	目標値	千円	45,000.00	40,000.00	40,000.00	40,000.00			
		実績値	35,990.00	39,487.00	41,761.00	44,511.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績による / 利用許可申請書・日誌による							
	実績値の算出式									
成果指標 3	施設利用件数	目標値	件	70,000.00	50,000.00	50,000.00	50,000.00			
		実績値	41,929.00	45,318.00	48,195.00	51,252.00				
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績による / 利用許可申請書・日誌による							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 (評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	施設開館日数については、規定の開館日数を上回り、市民サービスの向上につなげることができた。指定管理料については、昨年同様の金額に抑えつつ、必要な修繕を行った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	施設の利用料収入及び利用件数については、前年を上回り、効率的に管理運営できている。
			評価者 生涯スポーツ係長 福島 敬

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 (評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	施設を指定管理者に委託することで利用者への利便性を高めることができているため、引き続き実施していく必要がある。
			評価者 生涯スポーツ係長 福島 敬